

新年あけましておめでとうございます。おかげさまで、らぶれたーは本号にて創刊100号を迎えました。2025年が皆さまにとって良い年になりますように。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

らぶれたー

2025年（令和7年）を 迎えて

皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は皆様にとってどんな一年でしたか？野球界ではドジャースに移籍した大谷選手の活躍に日々胸が躍った年でした。野球というスポーツの裾野を広げることで競技そのものに大いに貢献したのではないのでしょうか。一方、わがホークスはペナントレースで93勝しながらも、日本シリーズは横浜ベイスターズに連勝した後4連敗。小久保新監督の日本一胴上げはお預けとなりました。残念～！



一方世の中は、年後半は選挙に次ぐ選挙でSNS戦略で選挙の手法が大いに改革を迎えた年となりました。夏の東京都知事選に始まり、自民党総裁選、衆議院選、兵庫県知事選にはたまた米国大統領選まで、二極化を加速させるような仕掛け。そしてとくに大統領選ではフェイクニュースが飛び交う状況に何か怖いものを感じた方も多くいらっしゃるかと思います。もちろん何を信じるかはその人次第ですが、相反することへの聞く耳を持たない、頭の中で情報の壁を作ってしまう傾向は今年以降さらに進んでいくような気がしてなりません。単なるオールドメディア v s . SNSといった単純図式ではないだろうと。で今年の日本丸は？という、自公政権が議案ごとに協力できる政党と協議調整して国会で決めていく、手間の



かかる政治がどう展開されていくか？10年以上閣議決定や時間を区切ったの国会論戦と半分強行採決に慣れた私たちにとっては、じれったい動きと感じるでしょうが、これが民主主義なんだろうと思います。ただ被災地復興と経済対策は何よりも優先してほしいところです。参議院選もあり政局も流動的ですが、昨秋の衆議院選で体感した投票行動で結果は変えられることをより意識して参議院選に臨みたいものですね。

では住宅・不動産業界はどうでしょう？新築物件は値上がりが続いていますが、ここ5～6年変わらない構図、資産家向けの高額物件と郊外のかろうじて子育てファミリー層の手の届く物件、これも二極化現象が相変わらず続くように思います。高嶺の花のような新築マンション価格につられて中古マンション価格も上昇が著しく、築20～25年の物件は大きさに言えばほとんど新築購入時よりも値上がりしています。



プロスペリテ井尻VI-neos-

そのような中、ラプロスは戸建ての「ニュープロスペリテシリーズ」を新春より発売します。昨春から若いスタッフを中心に「五感で感じる家」をテーマに創り上げてきた新商品です。乞うご期待を！

そして今年もチャレンジ精神の旗を掲げてラプロスは一丸となって進んで参りますので、変わらぬご支援ご指導をどうぞよろしくお願い申し上げます。



代表取締役 樋口 繁樹

2025年
1月号
お陰様で vol.100

発行：株式会社ラプロス
発行人：代表取締役 樋口 繁樹
〒810-0001
福岡市中央区天神1丁目12番1号
日之出福岡ビル5階
TEL 092-737-2211
FAX 092-737-2212
弊社のHPは下記URLより
ご覧いただけます。
<http://www.lapros.co.jp/>
編集担当：大下、藤吉

新年あけましておめでとうございます

ラプロス社員より皆様へのごあいさつです



新年おめでとうございます。

ラプロス創業翌年が『2000年』(millennium)と大盛り上がりから四半世紀の月日が流れたのかと思うと、感慨深い思いと同時に歳月の早さに驚いております・・・。25年前はSNSやAIなんてまだまだ・・・。

個人的に結婚から34年欠かさず年賀状を多い年では300枚ほど出し続けてきましたが、今年は郵便料金の値上げに伴い『どうしよう・・・』と思いました。しかし私たち家族が元気に過ごしていることを一年に1度しかないこのアナログツールを利用して思い切りアピール続けよう！と改めて出し続ける事を決意いたしました。時代遅れ？資源の無駄遣い？と賛否両論でしょうが、紙に残されたメッセージは色々な思いや話題を醸し出し、手に取っていただいた相手様を一瞬であっても我が物にできますよね♡このらぶれたーもおかげ様でこの新年にめでたく創刊100号を迎えることができました。皆様へスタッフが各々の言葉で限られた文字数に熱い想いを込めて作り続けております。どうぞこれからもこの紙面を通して、ラプロスという会社をまたそこで奮闘いたしますスタッフをもっともっと知っていただけましたら幸いです。巳年の今年は金運アップで大好きなゴルフでスコア100切りを達成し、元気に過ごして参ります！



樋口 恵子

明けましておめでとうございます。

昨年は、コロナ禍後はじめて海外旅行へ行きました。フィリピン人女性と結婚した友人家族が帰省するというので、フィリピンへ同行しセミホームステイさせてもらいました。フィリピンは、平均年齢24歳、若者が多く活気にあふれていました。マニラの街は自動車やバイク、ジープニー(乗り合いバス)で渋滞していて、まさに高度経済成長の真っ只中にあるようです。

少子高齢化が進む日本と対照的で、これから介護や建設業界など日本の労働力不足を救ってくれる国の一つになると思います。

スマホの翻訳アプリ等で外国人ともコミュニケーションが取りやすくなりましたが、今回フィリピン人との会話で自分の英語力不足を痛感しました(・o・; 外国人ともスムーズに会話ができるよう、今年は中学生レベルまで英語力を取り戻そうと思います(〇^)

本年もよろしくお願いいたします！



赤澤 幹也

老眼と戦うピチピチ（スーツはピッチピチ）男子の田中です。今年こそは積み上げられたプラモデルと脂肪を減らす一年に。

さて、本当にピチピチの3人の子供たちの長男、高校サッカー最後の年は怪我が続き、思う様にプレーができなかったようですが、やり切ったと思います。素晴らしい。見ている側は辛くもありましたが、本人はもっともっと苦しかったはず。こういう経験は必ず価値ある財産となる。そんな長男も今春大学生になる予定で、新年の挨拶に書き綴ってきた長男成長期はここまで。今年はやり切った！と思える一年となりますように精進。



田中 大和

昨年は目標の「バスケットボール仲間を作る」を達成しました。小中学校で一緒にプレーしていた友人が糸島で自営業をされており時間の融通がきくので、僕の休みである毎週水曜日は友人とその奥さん（未経験者）と一緒にバスケットボールに動んでいます。仕事を忘れて他愛もない話をしながら、ダラダラと練習をするのが毎週の生きがいです。せっかく3人いるので今年は何のチームと3on3で対戦することを目標にしたいと思います。といっても素人に毛が生えたような同じ位のレベル、少し動いたら息が上がるくらいのメンバー構成の対戦相手募集いたします！



山森 陽介

明けましておめでとうございます。

昨年の夏、体力の低下を感じ早々に目標に掲げた「朝活ジョギング」。有言実行とはいかず、始められないまま時間が過ぎてしまいました。しかし、朝活の神がこの状況をみかねてか私にチャンスをくださいました。昨年の秋頃に最寄り駅までの通勤用として使用していた自転車が盗まれてしまいました。これにより自宅から最寄り駅間の往復を徒歩で通勤することになり、心なしか体力がついてきたような気がします。まずはウォーキングを経てジョギングへと段階的に移行していきたいと思っています。今年もよろしくお願いいたします。



山口 達也

新年あけましておめでとうございます。

昨年は無事宅建試験に合格しまして、解放感MAXです。「これで罪悪感なく遊べるぞ〜」と試験日翌週より毎週のようにライブハウスや沖縄の音楽フェスへ足を運んでおりましたが、ここしばらく仕事でも帰ってからも机に向かいっぱなしだったので運動不足、体力が持たなくなっていました。らぶれたーを編集しながら、ラプロスは日常的に体を動かす習慣のあるスタッフが多くて凄いなあいつも思っています。私も趣味だったウォーキングを再開すべく、とりあえずスニーカーを会社の机の下に忍ばせております😊



大下 真奈

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

今年の目標は、【日常会話レベルの英語力】をつけることです。海外旅行が趣味ということもあり、昨年から英会話教室に通っております。学生時代はあんなに苦痛だった英語も学びたいという気持ちがあれば、こんなにも楽しいものなんだと驚いています(笑)。

現在は昔習ったことを思い出しつつという状態なので、今年英語力をアップできるように勉強していきたいと思っています。数年後は英語で接客できたらカッコいいなと思いつつ、目標高く頑張ります。



山本 真和

明けましておめでとうございます。

今年の正月休みは9日以上あり、ゆっくり休めたかと思えます。私は今年最良の年を迎える様な気がしていて、ひょっとして宝くじでも当たればと思っています。今年巳年で私の亥年の正反対、昔から守り神の年と言われている様です。そういえば巳年の人とは気が合う様な気がします。しかし私の家内は子年、丑の耳の中に隠れていてゴール寸前に飛び出し、子・丑・寅…の順番に干支が決まったと言われており大変要領が良い気がします。しかし私、亥年は猪突猛進のところがある反面、100m先の障害を感じて方向を変える性格もあり、子の要領を上手く交わしております。皆様におかれましては今年も良い出会いがあり、良い年でありますようにお祈り申し上げます。今年もよろしくお願いいたします。



鈴木 将展

新年おめでとうございます。

昨年始めたこと。春頃、何か地域の役に立つこと、ボランティアのようなことを…と考えていたところ、「リサイクルステーション」のお手伝いを6月から隔週土曜日の午後3時間することになり、現在も継続中。新聞、雑誌、雑紙、段ボール…。水、ビールの箱など形・大きさは様々。休憩なしで、ウォーキングとストレッチを続けるような感じです。翌日はほぼ体のどこかが筋肉痛。大量の段ボールの時には「お引越でしたか？大変でしたね。」と声をかけると「そーなんですよ〜！やっとな片付きました」と大変だったことをわかって〜という思いが伝わり、お互い笑顔に。地域の方との会話や公園で野球やサッカーをする子供たちの元気な声を聞きながらトレーニングにもなり、清々しい気持ちにもなる休日の午後。今年もがんばろうと思えます😊



藤吉 智子

2024年も何もせず終わってしまう…近いシニア生活を意識し健康と趣味を兼ねたことを始めたい。ゴルフ？テニス？憧れるけど球技が苦手な運動神経ゼロ。肌髪が荒れるかも？と避けてきたプールだけど肩幅大の元水泳部員の唯一できるスポーツは泳ぎのみ。やるしかない！？水着、ゴーグル、帽子をポチりまずは形からの数十年ぶりのプールへ〜25mで息切れ(汗)。しかし水中では無になれていい感じ。ひたすら無になりゆっくり長い距離を泳ぎたい！と無駄のない泳ぎをYouTubeで研究中。2025年は楽しく泳ぎたいです。



江島 順子

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

福岡に引越してきて早10年になりました。年中だった娘も中学3年生になり、今年の我が家の最重要事項は高校受験！この文章を考えはじめたころにや〜っと受験生の自覚がめげえ、日々頑張っているところです。神様、どうか志望校に合格してうれしい春を迎えられますように…ということで、まだ行ったことがない太宰府天満宮に今年初詣と合格祈願に行こうと思っています。義務教育も後少し…私の方は子離れをしつつ今年1年元気に過ごせるようヨガレッスンの回数を増やし体調を整えていきたいです。



尾崎 智美

ご紹介キャンペーン

5 商品券
万円分

ご紹介者さまにプレゼント！

※ご紹介者様からの紹介でご成約に至った場合

家や土地を売りたい方もぜひご相談下さい！



住宅のご購入を検討されているご家族様・ご友人様をご紹介ください

Instagramでもプロスペリテの戸建を紹介しています！

ラプロスの戸建シリーズ「プロスペリテ」のInstagramでは、新しく分譲した土地、オープン予定の建売情報、施工例など紹介しています！

Instagram



ホームページ



らぶれたーのご意見・ご感想をお聞かせください！

ラプロスの広報誌「らぶれたー」は2008年12月に創刊し、今号で100号となります。ここまで発行を続けることができたのも、温かく見守っていただいた皆さまのおかげです。皆さまのご意見ご感想をぜひお聞かせください！

住所：福岡市中央区天神1-12-1-5F
FAX：092-737-2212
MAIL：info@lapros.co.jp
「らぶれたー係」まで

らぶれたーはおかげさまで創刊100号を迎えました



創刊100号を記念して、らぶれたー（創刊時『ラブレター』）初代編集者のお二人から暖かいメッセージが届きました。歴代編集者の想いを受け継ぎ、時には進化させながらこれからも皆様のお手元へお届けしてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

ラブレター発行100号、おめでとうございます。

2008年4月に新卒として、株式会社ラプロスに入社させて頂き、ラブレター創刊に携わらせて頂きました。現在39才を迎えた私ですが、創刊当時は社会人1年目。仕事に関わる様々なことを株式会社ラプロスから学ばせて頂きました。その中で、現在でも大切にしている言葉の1つが『あなたの目線でYESから』です。当時は、この言葉をベースにして、ユーアイズ事業部(you, eye, yesを当て字にして名付けていました)として活動していました。生涯に一度あるかないかのライフイベントであるマイホームのご購入に、営業マンとして携わるには、お客様の立場に立ち、お客様を理解することを常に意識していました。お客様を理解する為には、まずはこちら側の自己開示が必要という思い、またお客様に少しでもお役に立てる情報を発信しよう『愛の気持ちを伝えるように』ということで、ラブレターをもじって【ラブレター】になったと記憶しています。このような思いから始まり、16年の歳月が流れた今もなお発行し続けて100号目を迎えたこと、本当に感無量です。今後も200号、300号とラブレター発行が続くことを楽しみにしています!!!

平川 達也



ラブレター創刊100号達成おめでとうございます。ラプロスから、お世話になった皆様へ愛を込めたラブレター。創刊時には手描きのロゴにハートを添えた記憶がございます。

16年前。社会人になりたての、体力だけが取り柄の私に任せられた最初の仕事が、ニュースレターの編集でした。記事の構成を考え、各コーナーの担当者に記事の依頼をし、編集、確認、印刷、封入、ポストイングまで。まさにゼロから、皆様にお届けするまでの全ての工程を経験させて頂きました。

時代の流れで、かつての手法や伝え方は既に変わっていることでしょう。しかし、ラプロスが「人情深く、末永く、皆様と関わり続けたい」という想いは決して変わらないと思います。

今、私は東京で建設業許可取得のサポート業務をしています。「モノづくりで人を幸せにする」ラプロスで培った精神を忘れず、微力ですが、私も街作りをする方々のお力になりたいと思います。

新宅 理沙（旧姓；野口）

